

足の裏から健康に

1 千里南町公園の健康遊具 (新千里南町1丁目)

「痛快歩道」と名付けられたこの遊具。小石などが敷き詰められていて、歩くと足の裏が刺激されます。



自然豊かなまちを
歩いてみよう

千里中央駅

◎地域の人たちによって保たれる美観



新御堂筋と並行する千里南町外回り線周辺では、「新千里松竹会」の皆さんによって、月2回清掃活動が行われています。活動は10年以上続けられており、道路や周辺の緑地、集会所や公園なども美しく保たれています。

子どもたちが大好きな
大きなオスジェ

2 追手門学院幼稚園 (新千里南町1丁目)

これは高さ約3.3メートルにも及ぶ「フォー(four)」という作品。美術作家・さとうりきさんが、周辺の環境や園児との触れ合いから感じとったことを形にしたもので、いつも園児たちを見守っています。



まちある記

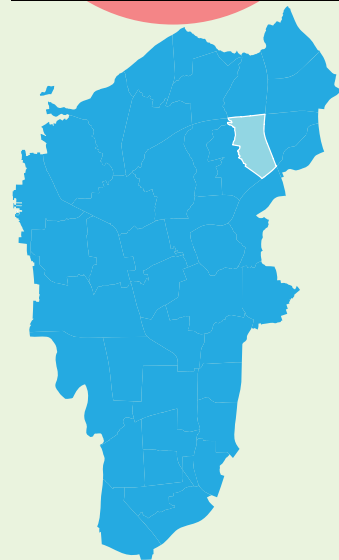
マチカネくんと歩く



第23回

緑豊かなニュータウン
新千里南町1丁目から2丁目へ

南丘小学校区



約45年前に千里ニュータウンの一部として造成され、東に新御堂筋、西に千里緑地があり、南北に広い校区。大阪国際空港や大阪市内へのアクセスにも便利だが残るまちです。

タケノコ採るな

4 竹林にある看板(新千里南町2丁目)

住宅地と千里緑地を隔てる細い路地にあるレトロな看板。大正から昭和初期にかけて市内でタケノコを近隣に出荷していたころの名残でしょうか。



1400年以上前の土器が

5 島熊山窯跡(新千里南町1丁目)

住宅地の西に広がる千里緑地の丘陵部付近では、多数の須恵器片や焼土、灰などが見つかっており、古墳時代には窯がありました。当時市の北部では、焼き物作りが盛んだったことを伝えています。



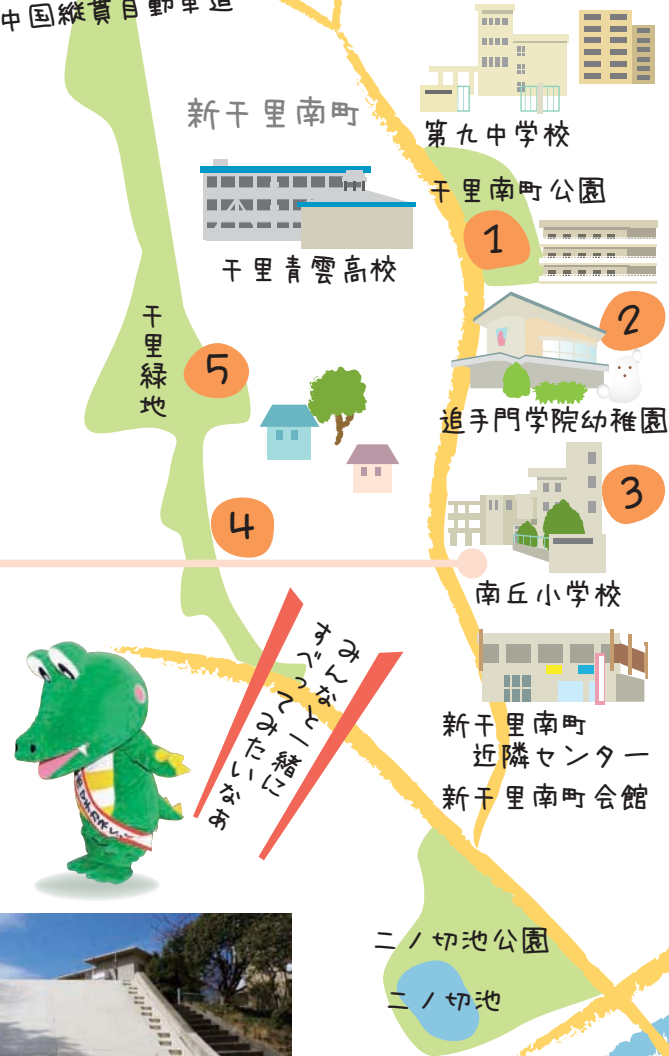
大阪モノレール

◎市内一の校庭に広がる芝生

市内で一番広い南丘小学校の校庭には約3,200平方メートルもの芝生が広がり、児童だけでなく近隣の保育所や幼稚園、中学校や地域団体の皆さんも利用しています。芝生は、地域のボランティアでつくる南丘小学校芝生倶楽部の皆さんによって維持管理されており、子どもたちと地域をつなぐ重要な役割も果たしています。



中国縦貫自動車道



大きな壁？

3 府営新千里南町住宅のすべり台(新千里南町2丁目)

同住宅内には、地域の人たちから「ジャンボすべり台」と呼ばれる大きなすべり台があります。幅は約6メートル、高さが約4.5メートルもあり、見上げるとまるで大きな壁のように感じます。



6月号は豊島西小学校区をご紹介します。お楽しみに。